

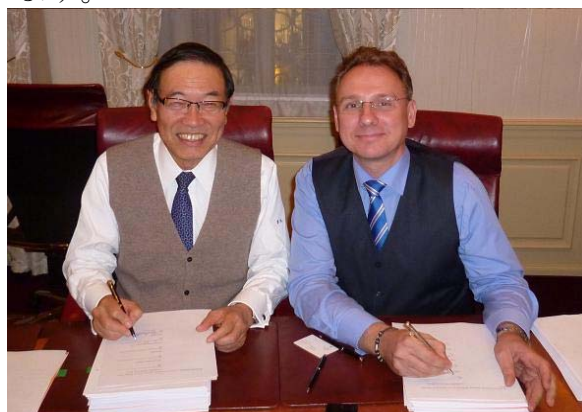
メキシコでドイツ系現地法人と合弁会社を設立 ～自動車用防振ゴムの供給体制を構築～

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、ドイツに本社を置く自動車用防振ゴムメーカー、Anvis グループとメキシコで合弁契約を結び、Tokai Rubber de México, S.A.P.I. de C.V. を設立しましたので、お知らせいたします。当社は、メキシコで2001年より自動車用ホースを生産していますが、自動車用防振ゴムの製造拠点を置くのは初めてです。

メキシコでは、現地だけでなく北米や南米諸国の市場拡大に伴い、日系や欧米系の自動車メーカーが相次いで増産に踏み切るなど、シェア（市場占有率）獲得競争を激化させています。日系メーカーは、価格競争力を高めるため現地生産を強化しており、現地での部品調達を積極的に進める方針を掲げています。

当社は、こうした動きに対応するため、メキシコでの自動車用防振ゴムの製造拠点設立を検討してまいりました。日系メーカーの工場にアクセスのよいメキシコ中部ケレタロ州に拠点を持つAnvis グループの現地法人、Anvisgroup México, S.A. de C.V. と協業することで、メキシコでの事業基盤強化につなげるため、合弁会社を設立することといたしました。今回の合弁開始により、両社の技術やノウハウ、その他の資産を活用することで、今までになしえなかった、高品質で低価格な製品をお客様に提供することができます。新会社は、Anvisgroup México の敷地の一部を借りて新工場を建設し、2013年10月に生産を開始する予定です。

今回の合弁契約締結を機に、当社グループはAnvisgroup Méxicoの全株式の49%を取得するとともに、Anvis グループはTokai Rubber de México, S.A.P.I. de C.V. に49%出資します。両社は互いに出資し合うことで、よりスピーディーかつ効率的な製品供給を進めてまいります。当社グループは中期経営計画「2015年 TRI GROUP VISION」で、新興国をはじめ海外での製品供給体制の強化を重要な経営戦略と位置づけています。今回の合弁会社設立を足がかりに、近隣国を含めた自動車市場の拡大を見込めるメキシコでの製品供給体制を強化してまいります。



調印式で記念写真に納まる西村社長（左）とOlaf Hahn CEO

<合併会社の概要>

所在地 : メキシコ ケレタロ州 エル・マルケス ベルナルド・キンタナ工業団地
(Anvisgroup México 敷地内)
生産品目 : 自動車用防振ゴムおよび構成部品
工場着工 : 2012年12月
工場完成 : 2013年7月(予定)
資本金 : 6百万ユーロ(6億円^{※1})
出資比率 : 東海ゴム工業グループ 51%(東海ゴム工業 46%、TRI-USA 5%)、
Anvis Netherlands B.V. 49%
投資額 : 約5億円(工場建屋・生産設備・原動機類など)
代表者 : 社長 松岡勉(執行役員防振事業部長)
工場面積 : 敷地 約4,200 m²、建屋 延べ約4,000 m²
生産能力 : 約44億円
売上計画 : 約16億円(2015年度見込み)
従業員数 : 約200名(2015年度見込み)

<Anvis グループの概要>

所在地 : ドイツ ヘッセン州 シュタイナウ・アン・デア・シュトラッセ市
設立 : 1978年
出資比率 : HIG(投資会社) 74.9%、Olaf Hahn 25.1%
代表者 : CEO(最高経営責任者) Olaf Hahn
従業員数 : 約2,000人
売上高 : 約305百万ユーロ(約305億円^{※1}、2011年)
世界拠点 : 10カ国に計13拠点

<Anvisgroup México, S. A. de C. V. の概要>

所在地 : メキシコ ケレタロ州 エル・マルケス ベルナルド・キンタナ工業団地
設立 : 1993年
資本金 : 359百万ペソ(約22億円^{※2})
出資比率 : Anvis Netherlands B.V. 51%、
東海ゴム工業グループ 49%(東海ゴム工業 44%、TRI-USA 5%)
代表者 : CEO(最高経営責任者) Olaf Hahn
従業員数 : 約190名
売上高 : 342百万ペソ(約21億円^{※2}、約21百万ユーロ^{※1}、2011年)

(※1) 1ユーロ=100円で換算

(※2) 1ペソ=6.2円で換算

<当社グループのメキシコ拠点網>



以上

【お問合せ】 広報部 清水直樹 TEL : 0568-77-4222